

令和4年度 社会科2年 年間指導計画

			知識・技能	社会的な思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
〔地理〕第3部 日本のさまざまな地域						
4月	2章	日本の地域的特色	日本の地形や気候の特色、海洋に囲まれた日本の国土の特色、自然災害と防災への取組などを基に、日本の自然環境に関する特色を理解している。	「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目について、それぞれの地域区分を、地域の共通点や差異分布などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現している。	日本の地域的特色と地域区分について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	
5月			少子高齢化の課題、国内の人口分布や過疎・過密問題などを基に、日本の人口に関する特色を理解している。			
6月	3章	日本の諸地域 ・第1節 九州地方 ・第2節 中国・四国地方 ・第3節 近畿地方 ・第4節 中部地方 ・第5節 関東地方 ・第6節 東北地方 ・第7節 北海道地方	日本の資源・エネルギー利用の現状、国内の産業の動向、環境やエネルギーに関する課題などを基に、日本の資源・エネルギーと産業に関する特色を理解している。	日本の地域的特色を、「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目に基づく地域区分などに着目して、それらに関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。		
7月			国内や日本と世界との交通・通信網の整備状況、これを活用した陸上、海上輸送などの物流や人の往来などを基に、国内各地の結び付きや日本と世界との結び付きの特色を理解している。			
9月						
10月						
11月						
〔歴史〕第3章 武家政権の展開と世界の動き						
11月	3節	武士による全国支配の完成	江戸幕府の成立と大名統制、身分制と農村の様子、鎖国などの幕府の対外政策と対外関係などを基に、幕府と藩による支配が確立したことを理解している。	統一政権の諸政策の目的に着目して、江戸幕府により全国を支配する仕組みが作られ、安定した社会が構築されたことの考察など、事象を相互に関連付けるなど、近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。	江戸幕府の成立と対外関係について、幕府政治の展開について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追求しようとしている。	
12月			4節			天下泰平の世の中
			5節			社会の変化と幕府の対策
	6節		社会の変動や欧米諸国の接近、幕府の政治改革、新しい学問・思想の動きなどを基に、幕府の政治が次第に行き詰まりをみせたことを理解している。			
〔歴史〕第4章 近代国家の歩みと国際社会						
1月	1節	欧米諸国における「近代化」 開国と幕府の終わり	欧米諸国における産業革命や市民革命を基に欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べている。	工業化の進展と政治や社会の変化、明治政府の諸改革の目的に着目して、諸改革が政治や文化や人々に与えた影響を多面的・多角的に考察し、表現している。	議会政治の始まり、国際社会とのかかわり、近代産業の発達と近代文化の形成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	
2月			2節			明治政府による「近代化」の始まり 近代国家への歩み
3月	3節	帝国主義と日本 アジアの強国の光と影	欧米諸国のアジア進出による中国の動き、日本の開国と貿易の開始による政治的、経済的、社会的な影響を理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的にまとめている。	明治維新について、近世の政治や社会との違いに着目して、近世から近代への変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。		
3月			4節			富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮などをもとに、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。
3月			5節			自由民権運動、大日本帝国憲法の制定を基に、日本の国際的な地位が向上したことを理化しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的にまとめている。
3月			6節			
	6節		自由民権運動、大日本帝国憲法の制定を基に、日本の国際的な地位が向上したことを理化しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的にまとめている。	議会政治や外交の展開に着目して、世界との関係や現代の政治とのつながりを考察し、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。		
				近代化がもたらした文化への影響に着目して、産業の発展が国民生活や文化に与えた影響を考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、近代社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。		

評価方法

知識・技能	社会的な思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期考査、小テスト、レポート	定期考査、小テスト、レポート、行動観察	ノート、レポート、行動観察